

専門実践教育訓練給付金対象講座の指定状況・同給付金の受給者実績の概要

1. 専門実践教育訓練給付金対象講座の指定状況の推移

※ 専門実践教育訓練給付金制度創設時（平成 26 年 10 月）から現在までの対象講座の指定の状況を整理したもの。

	① 業務独占資格又は 名称独占資格の取 得を訓練目標とす る養成課程	② 専修学校の 職業実践専 門課程	③ 専門職学位課 程	④ 職業実践力育 成プログラム	⑤ 一定レベル以上の 情報通信技術に関 する資格取得を目 標とした課程	①～⑤ 合計
平成 26 年 10 月指定	450	384	29	—	—	863
平成 27 年 4 月指定	539	147	42	—	—	728
平成 27 年 10 月指定	98	156	1	—	—	255
平成 28 年 4 月指定	148	84	7	23	—	262
平成 28 年 10 月指定	61	70	3	14	4	152
指定講座 総数	1,290	830	82	37	4	2,243

注) 指定講座の廃止・統合等のため、各時期の「①～⑤合計」を合算した数と、「指定講座総数」は必ずしも一致しない。

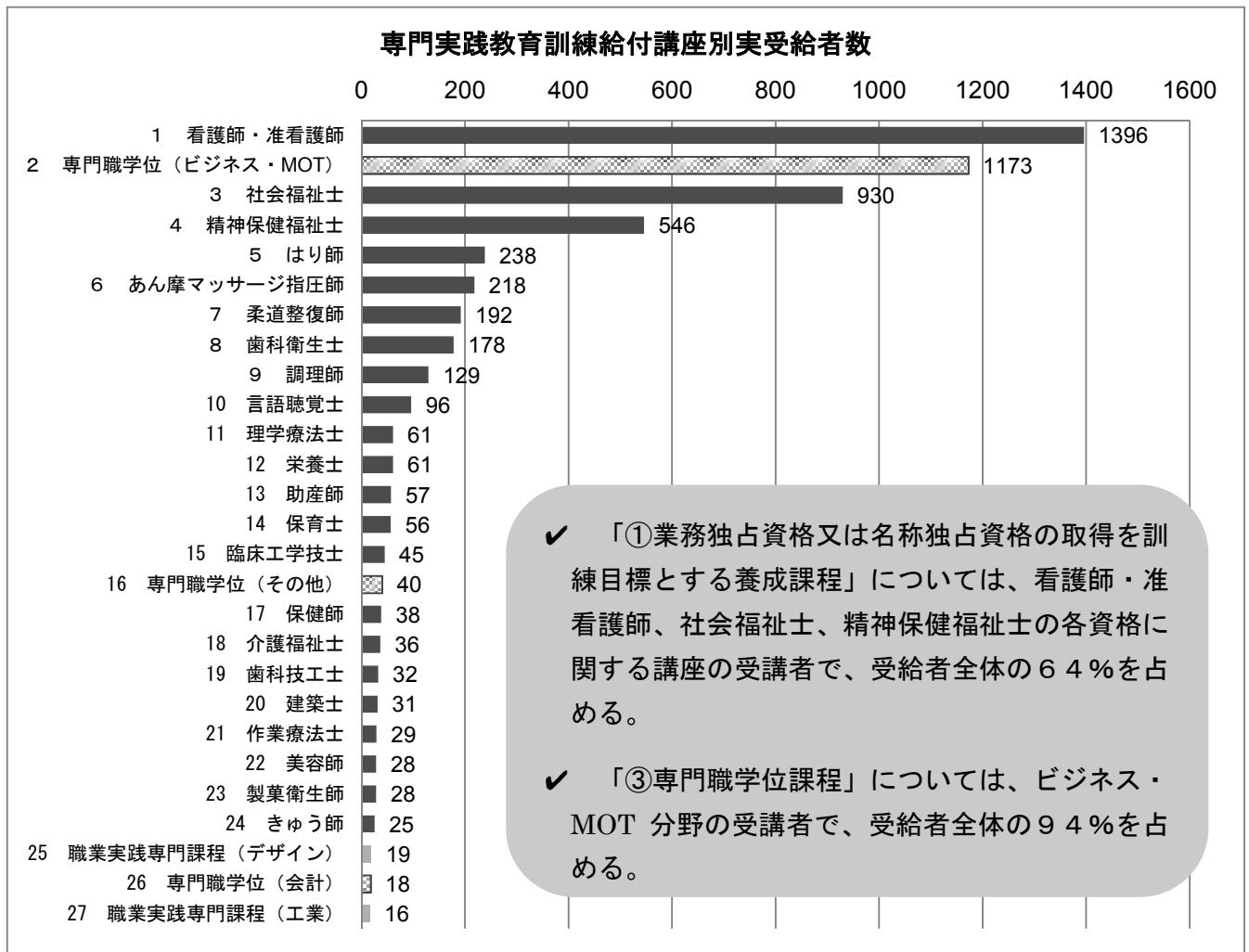
2. 専門実践教育訓練給付金支給状況

※ 平成 26 年 10 月 1 日及び平成 27 年 4 月 1 日付けで専門実践教育訓練給付金対象講座として指定した講座の受講者に対する給付金支給実績（平成 28 年 3 月末時点での支給実績を特別に集計したもの。）

(1) 指定類型別受給者数

講座類型	a 指定講座数	b 受給実績が ある講座数 (a に占める割合)	c 実受給者数		d 平均受給額 (受講開始後、最初の半年 分につき集計)
				うち女性	
①業務独占資格又は名 称独占資格の取得を訓 練目標とする養成課程	989	621 (62.8%)	4,487 人	2,831 人 (63.1%)	170 千円
②専修学校の 職業実践専門課程	531	70 (13.2%)	102 人	38 人 (37.3%)	215 千円
③専門職学位課程	71	50 (70.4%)	1,269 人	287 人 (22.6%)	263 千円
計	1,591	741 (46.6%)	5,858 人	3,156 人 (53.9%)	191 千円

(2) 訓練類型・分野別受給者数（受給者数が15人以上のもの。）



※ ■ … 「①業務独占資格又は名称独占資格の取得を訓練目標とする養成課程」、
 ■ … 「②専修学校の職業実践専門課程」、 ■ … 「③専門職学位課程」

(3) 開講形態別受給者数

講座類型	a 指定講座数	b 受給実績がある講座数 (aに占める割合)	c 実受給者数		d 平均受給額 (受講開始後、最初の半年分につき集計)
				うち女性	
昼間課程	1,403	576 (41.1%)	2,629人	1,671人 (63.6%)	211千円
夜間課程	151	139 (92.1%)	1,894人	691人 (36.5%)	248千円
土日課程	52	46 (88.5%)	1,159人	283人 (24.4%)	262千円
通信課程	37	26 (70.3%)	1,335人	794人 (59.5%)	71千円
計	1,591	741 (46.6%)	5,858人	3,156人 (53.9%)	191千円

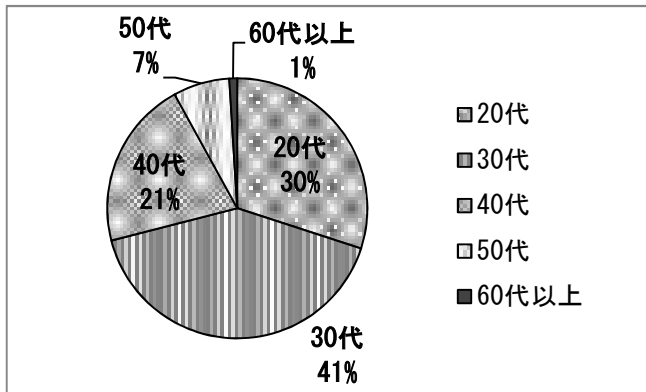
✓ 指定講座数としては少数の夜間課程・土日課程の講座や通信制の講座の方が、講座数に対する受給実績が高く、より活用されている。

3. 受給者に対するアンケート調査結果

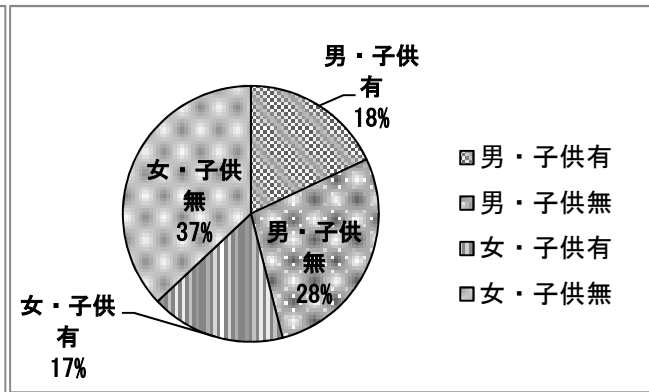
調査概要：専門実践教育訓練給付金の受給者に対し、教育訓練実施施設を通じ、受講の効果等についてアンケートを実施。

調査対象者数 4,520 人（平成 27 年 10 月末時点の専門実践教育訓練給付受給者）、回答者数 2,752 人（回答率 60.9%）

(1) 年代別（有効回答数 2,547）

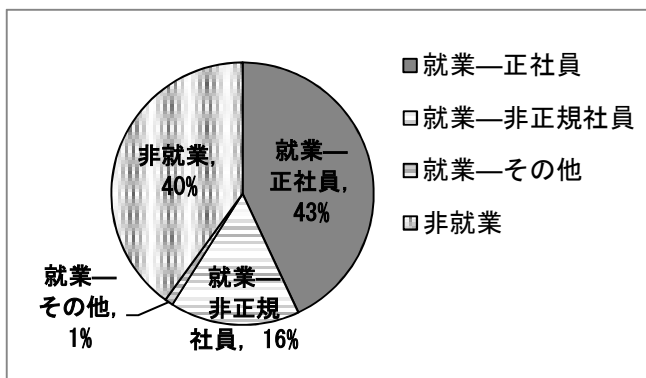


(2) 性別・子供の有無（有効回答数 2,551）



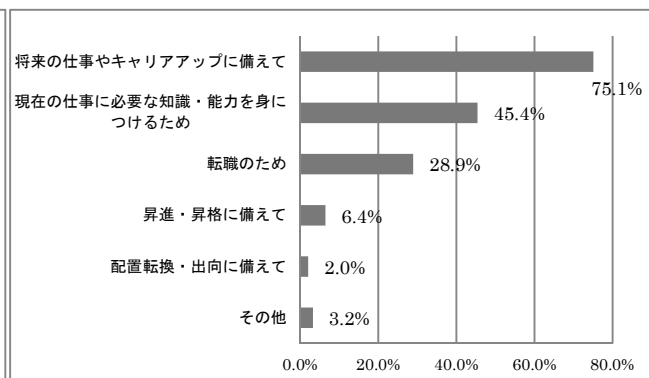
(3) 受講開始時の就業状況等

（有効回答数 2,715）



(4) 講座の受講理由（複数回答可）

（有効回答数 2,747）



(5) 就業状況等別 受講教育訓練の類型・分野（各上位5分野）

	1位	2位	3位	4位	5位
正社員	専門職学位（ビジネス・MOT）（493人）	看護師・准看護師（197人）	社会福祉士（127人）	精神保健福祉士（113人）	はり師（43人）
非正規社員	看護師・准看護師（157人）	社会福祉士（41人）	あん摩マッサージ師（36人）	精神保健福祉士（35人）	はり師（34人）
非就業	看護師・准看護師（386人）	あん摩マッサージ師（77人）	はり師（75人）	社会福祉士（56人）	精神保健福祉士（53人）

✓ 正社員として就業中の者又は非就業者、20代～30代の者が受給者の多数を占め、非正規社員、子供を持つ女性、40代以上といった層は、受給者全体のうち少数に留まる。

✓ 就業状況等別に見た受講教育訓練の類型・分野にも偏りが見られる。